

金沢大学 / JU-MAB連携大学 / 綾BR SDGs世代間学習プログラム

Intergenerational Learning Program toward SDGs



ユネスコエコパークをはじめとするユネスコ登録地・その他保護区をプラットフォームに、生物文化の多様性、自然保護、地域の持続的発展を多角的に探求します。その地に息づく自然と文化を手がかりに、学生と地域の人々が世代を超えて語り合いながら、SDGsの本質を実践の現場から理解する学習プログラムです。世界規模の課題を地域の視点から捉え、学ぶ機会を提供するとともに、国内外の若者によるユネスコエコパーク間連携を推進します。

【開催日・場所】

2026年2月26日(木)～3月1日(日)

宮崎県 綾ユネスコエコパーク

【主なプログラム】

※プログラムは変更になる場合があります

- ❖ 2月26日 午前 宮崎空港・宮崎駅 出発
- ❖ 2月26日～3月1日
 - ・綾エコパーク オリエンテーション
 - ・国際的なユースとの交流セッション
 - ・照葉樹林・大吊橋と各地区 散策
 - ・有機農業と郷土料理 体験学習
 - ・猟友会による狩猟見学&ジビエ料理
 - ・綾文化を継承する若者との交流
 - ・綾雛山まつりへの参加
- ❖ 3月1日午後 綾町を出発 宮崎市で解散



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SDGs世代間学習プログラム（綾BR）

Intergenerational Learning Program toward SDGs (Aya BR)

【本プログラムについて】

豊かな生態系と生物多様性の保全、そして文化・経済・社会の持続可能な発展を目的とし、国際的に評価の高いユネスコエコパーク(BR)に焦点を当てています。参加学生は、BRに認定されている宮崎県の綾町を訪れ、奥山に息づく暮らし・文化・自然を体感します。現地では、移行地域で暮らす地元ガイドや専門家が学びをサポートし、世代間交流を通して地域の知恵と未来をつなぐ視点を育みます。また、若者が主導的に地域および国際的な課題に取り組むユネスコ関連のユース団体への参画や、BR間の協働を促進し、綾をはじめとする国内外のBRにおける活動を推進することを目指します。

【申し込みについて・費用】

対象学生：日本MAB連携大学間ネットワーク（JU-MAB）参画大学

(筑波大学・横浜国立大学・京都大学・愛媛大学・宮崎大学・金沢大学)に在籍する学部生、大学院生、留学生。学部・研究分野は問いません。

※その他の大学からの募集も受け付けます。

定員：15名

応募者が定員より多い場合は、参加動機により選考します。

使用言語：基本的には日本語で行われます。（英語も対応可：English available）

プログラム参加費：15,000円

【ご確認ください】プログラム中の宿泊費と基本的な食費*は参加費に含まれています。集合場所（宮崎空港・宮崎駅）までの往復交通費は**参加者負担**となります。

基本的な食費*：プログラム中の朝ご飯と一度だけお昼にお弁当を買っていただく時がありますが、それらの費用は**参加者負担**となります。

宿泊：宿泊は綾ユネスコエコパークセンターの宿泊施設を使用します。他の学生と相部屋になります（男女別）。

申し込みはこちらから



<https://forms.gle/SSbHgqAW2fGEBPko8>

申し込み期限

2026年1月31日（土曜日）

事務局：綾ユネスコエコパーク推進室

電話：070-7567-5247（担当：門田）

メール：saku.monden3973@gmail.com